日刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合
〒280 千葉市要町2番8号（動力車会館）
電話｜（鉄電）千葉 2935・2936番
（公）千葉（22）7207番

90.3.22 No3185

84時間スト打ちぬいたぞ

＝この力を＝ 清算事業団闘争勝利 JR総連解体へ！

全組合員の皆さん

わが動労千葉七五〇名組合員は、ついに歴史的三月決戦に起ちあがりJR当局、JR総連革マルのありとあらゆる卑劣なスト圧殺攻撃を突き抜け、八四時間長期実力ストライキをやりぬきました。

まずもって、全組合員の寝食を忘れての奮闘に心から敬意を表します。

我が動労千葉の一八日正午からの敢然としたスト突入は、全国四万の国労組合員の魂をゆさぶり、国労中央一部指導部の動揺をのりこえた、七二時間ストの実現となり、文字通りの国鉄労働運動の新たな突破口を切り拓くことに成功しました。

しかし政府・清算事業団・JR当局は、危機感をつのらせ、凶暴な本質をむきだしにして、一二名の仲間をはじめ全部で約一五〇〇名の清算事業団の仲間に解雇通知を強行してきました。

私たちは、労働委員会命令すら守ろうとせずひらき直り、史上例を見ない大量首切りに乗り出した、政府・自民党・清算事業団当局・JR当局を満腔の怒りで弾劾し、あくまでも仲間たちを奪い返す為に、最後まで闘うことを決意します。

常軌を逸したスト弾圧を徹底弾劾する

一八日JR当局・千葉支社のとった、組合事務所封鎖、ロックアウト攻撃は、分割・民営化以降はもとより、いわゆる国鉄時代にも例を見ない常識も、法も破った異常な違法行為であり、断じて許せるものではないし、今後も徹底的に弾劾しなければなりません。

当局の違法・不法を断罪し、ストライキと職場防衛のために戦術を拡大し、一八日正午からストに突入したことは一〇〇％正義の闘いであり、労働者の基本的権利の行使です。JR当局の、正当なストライキに対する「違法スト」扱いを断じて許してはなりません。

私たちは、今次八四時間ストを打ち抜いた動労千葉の底力に絶対的確信を深め、清算事業団の仲間の怒りを分かちあい、スクラムをより一層うち固め、三月決戦を最後までやりきろうではありませんか。

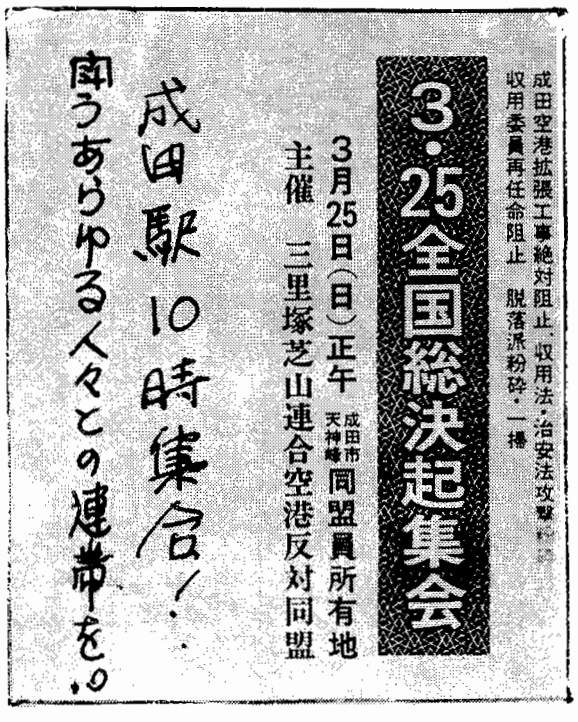
共に頑張りましょう！

日刊（夕刊） 1990年（平成2年）3月20日（火曜日） 8面

解雇予告 許せぬ仕打ち

各地で抗議集会
国労、事業団に徹底抗戦

四月一日付で雇用する――、国鉄清算事業団は昨日、千葉支社などの職員に、一斉に解雇予告通知を出した。国労・動労の組合員を狙い撃ちにした、不当な仕打ちだ。これに対し、国労は各地で抗議集会を開いた。動労・国労は今後の闘争へ決意を固めた。

1406人に解雇予告通知
国鉄清算事業団
国労など受け取り拒否

加藤千葉清算事業団長に「それで終わりか」と詰め寄る国労組合員（千葉県庁で）